

安芸高田市郷土理解学習副読本（小学校編）

安芸高田市ものがたり



安芸高田市教育委員会

刊行のことば

わたしたちの住む「安芸高田市」は、平成16年3月に当時の高田郡6町が合併して誕生しました。みなさんの郷土となる安芸高田市は、緑なす山、清らかな川、日本100名城の「郡山城」、国の重要無形民俗文化財の「安芸のはやし田」、伝統を継承している神楽など、豊かな自然と歴史、文化に恵まれています。こうした郷土で育った多くの先輩たちは、知恵と勇気を持ち、協力しながら、夢と志を持ち、地域を守り発展させてきました。しかし、今日では、人口の減少など様々な課題があるのも事実です。“地域の宝”であるみなさんには、地域の課題もしっかり受け止めながら、このすばらしい伝統や文化を学び、引き継ぎ、守り育てる大人に成長してほしいと思います。

安芸高田市教育委員会では、この度、「ふるさと安芸高田市」について学び、郷土に対する自信と誇りを持ち、それぞれの舞台で活躍してほしいとの願いから、郷土理解学習副読本「安芸高田市ものがたり」を発刊しました。

みなさんが生活している「ふるさと安芸高田市」に関心を持ち、「なぜ」「どうして」という探究する気持ちを大切にして、安芸高田市の歴史・文化、そして今の暮らしを学ぶことが、安芸高田市をはじめ、国の歴史や伝統・文化を深く理解することにつながります。そして、安芸高田市のまちづくりや歴史・伝統・文化は、日本の他の地域や諸外国とも深くかかわっていることを理解し、諸外国の歴史や伝統・文化を尊重し、ともに歩んでいける力を身に付けてほしいと思います。

このことが、例えば将来みなさんがどこに住むことになっても、みなさんが活躍し、生活するベース(土台)が“郷土 安芸高田市”として、みなさんの心の基地(マインドベース)になると確信しています。

この副読本を様々な学習場面で、しっかり活用し、安芸高田市について理解を深めるとともに、調べ方や学び方を身に付けていきましょう。その力は、みなさんの夢や目標に向けて挑戦し、学び、成長していくうえで、必ず役立つものになるはずです。

平成27年3月

安芸高田市教育委員会
教育長 永井 初男

人がつながる田園都市 安芸高田

あきたかたし ししやう
〈安芸高田市の市章〉



■市章について

「安芸高田市」の「高」を凶案化したもので、下部の円は「人々と自然」・「信頼と協働」を意味しています。人々と自然が融和・調和しながら市が円満に発展するようにとの願いを表現したものです。市章全体は人間の姿を思わせるものとし、次代へ躍進する安芸高田市民を表しています。市章のデザインを広く全国から応募し、2,221点の作品の中から「安芸高田市」に最もふさわしい市章が選ばれました。

安芸高田市の花 紫陽花

(ユキノシタ科 アジサイ属 原産地：日本)



たくさんの花弁が集まり1つの花を構成する姿を、6町が合併した安芸高田市の姿に置き換えて「市の発展を願う」とされた推薦理由もあり、「新生 安芸高田市」をよく表現しています。

平成19年10月12日制定

安芸高田市の木 桜

(バラ科 サクラ属 原産地：日本)



土師ダム湖畔の桜をはじめ、市内各地に名所があり、古くから多くの市民に親しまれ大事にされています。

卒業や入学など人生の大きな節目の時期に咲き、多くの人々の心を惹きつけています。周辺を緑の山々に囲まれる安芸高田市では、樹木の間には咲くヤマザクラも訪れる人々の目を楽しませてくれています。 平成19年10月12日制定

しみんけんしょう 安芸高田市民憲章

(平成 25 年 11 月 27 日制定)

(前文) わたしたちは、安芸高田市民であることに誇りと責任を持ち、
市創設の基本理念である「人 輝く・安芸高田」の実現をめざ
してこの憲章を定めます。

(条文) わたしたち安芸高田市民は、

- 一、 歴史・文化・自然を大切にし、未来へつないでいきます。
- 一、 先人を尊(たつと)び心豊かな人間形成をめざします。
- 一、 「三矢の訓(おしえ)」で心をひとつに「協働のまちづくり」
にはげみます。
- 一、 誰もが健康で、きれいな住みやすいまちをつくります。
- 一、 笑顔あふれ、安心安全に暮らせるまちにします。

安芸高田市は、平成16年3月に誕生しました。平成25年12月1日には、市制
施行10年目を迎え、10周年記念式典が行われました。

豊かな自然と文化が受け継がれてきた安芸高田市です。「人 輝く・安芸
高田」を将来像に掲げています。市民が自らの安芸高田市の理想を掲げ、そ
の実現に向けて努力するための行動規範となる市民憲章が制定されました。
これは、中学生以上の市民の応募から決定されました。

一人一人が輝き、安芸高田市民であることに誇りと
責任をもち、自らの夢と希望に向かって挑戦し続ける
ことができるまちづくりを行っています。



安芸高田市民憲章石碑

もくじ

第1章 わたしたちのまち「安芸高田」

1 誕生！「安芸高田市」	1
2 安芸高田市の土地のようす	2
3 安芸高田市の交通のようす	3
4 安芸高田市の自然	4

第2章 産業のようす

1 安芸高田市の農業	10
(1) 安芸高田市の野菜づくり	10
(2) 安芸高田市の米づくり	12
(3) 安芸高田市の果物づくり	13
(4) 安芸高田市の畜産	13
2 安芸高田市の工業	14
(1) 安芸高田市の自動車関連工場	16
(2) 世界とつながる安芸高田市の工場	18
(3) こだわりを大切にしている地元の工場	19
(4) 安芸高田市の伝統工芸	21
3 安芸高田市の商業	22
(1) 暮らしの中のお店	22
(2) 産直市のようす	24
*第2章ちょっと復習5問クイズ	26

第3章 人々の暮らしのようす

1 健康なくらしをささえるしくみ	27
(1) 水とくらし	27
(2) 土師ダムの建設	31
(3) 安芸高田市のごみの処理	33
(4) 健康あきたかた2 1	37
2 市民のねがいと議会	39
(1) 安芸高田市議会と予算	39
3 だれもが幸せに共に暮らせるまちづくり	41
(1) 市民のねがいと社会福祉	41
(2) 高齢化社会への対応	43
4 安芸高田市の文化と行事	45
(1) 伝えられてきた行事～安芸高田市の春夏秋冬～	

第4章 歴史発見！安芸高田

1 安芸高田歴史年表	49
2 原始・古代の安芸高田	50

(1) 稲山墳墓	50
(2) 甲立古墳	51
(3) 安芸高田市の古墳マップ	54
3 中世の安芸高田	55
(1) 安芸高田市の城跡マップ	55
(2) 毛利元就の中国地方統一	56
4 近世・近代の安芸高田	61
(1) 安芸高田市の移り変わり	61
(2) ダム建設で水没した土師	63
(3) 昭和20～30年代のころの子どもの遊び	64
(4) 自然災害に見まわれた安芸高田市	65
(5) 東京オリンピック聖火ランナー-国道54号を走る	66

第5章 郷土の開発・文化の発展

1 郷土の開発・文化の発展	67
(1) 「土師に水路を拓く」咽声忠左衛門	67
(2) 「へら掘りの池」	69
(3) 「尾原かづきと論山堤」	70
2 文化の発展につくした人々	71
(1) 土生玄碩	71
(2) 石橋正国	72
(3) 三上義夫	73
(4) 和高節二	74
(5) 児玉希望	75
*わかったかな？安芸高田の誇れる人々クイズ	76

第6章 とともに生きる 協働のまち

1 自然とともに	77
(1) 江の川に親しむ	77
(2) 自然に親しむ	78
2 伝統とともに	79
(1) 知っておきたい「安芸高田神楽」	79
(2) 「安芸高田神楽」を生かした取組	80
(3) 佐々木順三～安芸高田神楽の父～	82
3 スポーツとともに	83
(1) サンフレッチェ広島	83
(2) 湧永製薬ハンドボール部「レオリック」	84
4 芸術とともに	85
5 これからの安芸高田市	87

資料 P88～P95

安芸高田市公式マスコット
キャラクター

